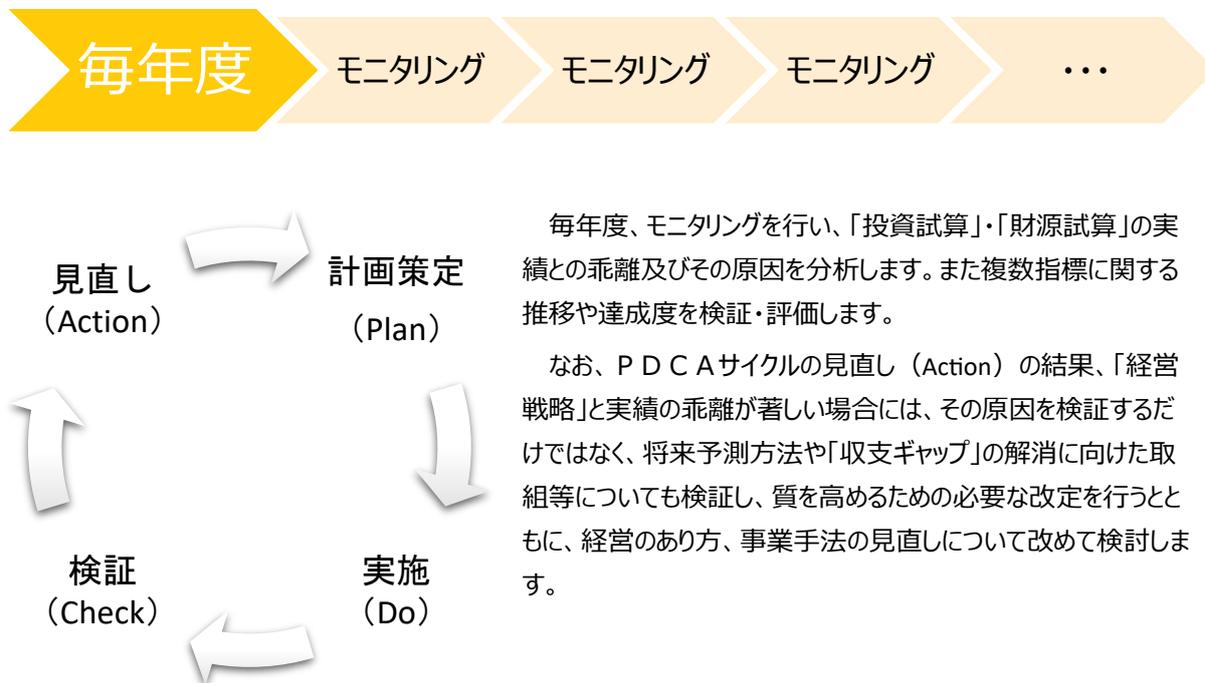


第6章 経営戦略の事後検証、改定等

1. 進捗管理（モニタリング）の考え方



2. 見直し（ローリング）の考え方



策定した経営戦略は、5年に一度ローリングを行い、当初策定時からの時間経過に伴い変動する、地域の人口動向などサービス需要に影響する要素の変動状況、賃金や物価の上下動などの基礎的な社会経済情報の変化、ストックマネジメント等の取組の充実、根拠法令の改正その他の制度改正の状況などの要素を踏まえながら、戦略の修正を行います。また「経営戦略」の目標が十分に達成できなかった場合には、投資の再検討と平行して新たな知見や新技術の導入、多様な手段によるサービス供給など、新たな発想で取り組むべき方策を検討します。

